

地域・職域連携共同モデル事業評価検討会開催要綱

1. 趣旨

平成14年度及び15年度において、地域職域連携推進協議会を設置し、健康教育等の保健事業を相互に活用、又は共同で実施する上での問題点等を把握し、今後の地域・職域連携による保健事業の相互の活用や共同の実施のあり方を検討し、国民の生涯にわたる健康づくりの推進を支援することを目的とした「地域・職域連携共同モデル事業」を実施したところである。

本検討会では、当該モデル事業の評価を実施し、地域保健・職域保健の連携に関する推進方策について検討するとともに、連携を全国的に実施するためのガイドラインを作成することを目的とする。

2. 検討内容

- (1) 地域・職域連携共同モデル事業の評価
- (2) 問題点及び課題の整理
- (3) 地域職域連携の普及方策
- (4) ガイドラインの作成

3. 検討会構成メンバー等

- (1) 検討会の構成メンバーは、別紙のとおりとし、うち1人を座長とする。
- (2) 検討会の構成メンバーの任期は、平成17年3月31日までとする。

4. その他

- (1) 検討会は、厚生労働省大臣官房参事官（健康担当）が開催する。
- (2) 会議は公開とする。
- (3) 検討会の庶務は、健康局総務課保健指導室が担当する。

地域・職域連携共同モデル評価検討会メンバー名簿

氏名	所属機関・役職等
荒木田 美香子	大阪大学医学系研究課保健学専攻 総合ヘルスプロモーション科学講座 教授
漆崎 育子	(社) 日本看護協会 常任理事
岡田 邦夫	大阪ガス株式会社健康開発センター 統括産業医
津下 一代	あいち健康の森健康科学総合センター 指導課長
土屋 隆	(社) 日本医師会 常任理事
永江 尚美	島根県健康福祉部健康増進課 グループリーダー
錦戸 典子	東海大学健康科学部看護学科 教授
北條 稔	大田地域産業保健センター 所長
堀江 正知	産業医科大学産業生態科学研究所産業保健管理学 教授
松田 一美	(財) 社会保険健康事業財団事業部 次長
百濟 さち	東京都多摩府中保健所 所長
幸 治美	大分県国民健康保険団体連合会 事務局次長
吉田 勝美	聖マリアンナ医科大学 予防医学教室 教授

地域・職域連携共同モデル事業評価検討会スケジュール（案）

日 程	内 容
2004年7月1日	第1回検討会 趣旨説明 今後のスケジュールの確認 等
7月	第1回ワーキング モデル事業実施自治体のヒアリング内容の整理
8月	第2回検討会 モデル事業実施自治体からのヒアリング
9月	第2回ワーキング モデル事業実施自治体の問題点及び課題の整理
10月	第3回検討会 モデル事業実施自治体の問題点及び課題の整理 ガイドライン骨子について
11月	第3回ワーキング ガイドライン作成
2005年2月	第4回検討会 報告書の作成